

平成24年3月23日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都港区新橋二丁目2番9号
ケネディクス・レジデンシャル投資法人
代表者名 執行役員 田中 晃
(コード番号：3278)
資産運用会社
ケネディクス・レジデンシャル・パートナーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 田中 晃
問合せ先 取締役財務企画部門長 中尾 彰宏
TEL. 03-3519-2623

新投資口発行及び投資口売出しに関するお知らせ

ケネディクス・レジデンシャル投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、平成24年3月23日開催の本投資法人役員会において、本投資法人の投資口（以下「本投資口」といいます。）を株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」といいます。）不動産投資信託証券市場に上場するにあたって実施する新投資口発行及び投資口売出しに関し決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 公募による新投資口発行（一般募集）

- (1) 募集投資口数 74,690口
(2) 払込金額 未定
(発行価額) (平成24年4月18日（水曜日）（以下「発行価格等決定日」という。）に開催される予定の役員会において決定する。なお、払込金額（発行価額）とは、本投資法人が本投資口1口当たりの払込金として受け取る金額である。)
- (3) 払込金額（発行価額）の総額 未定
(4) 募集方法 一般募集とし、SMB C日興証券株式会社、メリルリンチ日本証券株式会社、野村證券株式会社、みずほ証券株式会社、ドイツ証券株式会社及びパークレイズ・キャピタル証券株式会社（以下「引受会社」と総称する。）に一般募集分の全投資口を買取引受けさせる。
※SMB C日興証券株式会社及びメリルリンチ日本証券株式会社を共同主幹事会社という。
なお、一般募集における発行価格は、東京証券取引所の定める「有価証券上場規程施行規則」第1001条第3項第2号に規定するブック・ビルディング方式（投資口の取得の申込みの勧誘時において発行価格に係る仮条件を投資家に提示し、投資口に係る投資家の需要状況等を把握した上で発行価格等を決定する方法をいう。）により、発行価格等決定日に決定する。

ご注意：本報道発表文は本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が発行する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。

- (5) 引受会社の対価 引受手数料は支払わず、これに代わるものとして、払込金額（発行価額）の総額と発行価格の総額との差額を引受会社の手取金とする。
- (6) 需要の申告期間（ブック・ビルディング期間） 平成24年4月11日（水曜日）から平成24年4月17日（火曜日）まで
- (7) 申込単位 1口以上1口単位
- (8) 一般募集の申込期間 平成24年4月19日（木曜日）から平成24年4月23日（月曜日）まで
- (9) 払込期日 平成24年4月25日（水曜日）
- (10) 受渡期日 平成24年4月26日（木曜日）
- (11) 発行価格（募集価格）及び払込金額（発行価額）その他公募による新投資口発行に必要な事項は、今後開催する役員会において決定する。
- (12) 前記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とする。

2. 投資口売出し（オーバーアロットメントによる売出し）

- (1) 売出人及び売出投資口数 SMBC日興証券株式会社 2,310口
オーバーアロットメントによる売出しは、一般募集に当たりその需要状況等を勘案した上で、一般募集とは別に、SMBC日興証券株式会社が行う売出しである。
上記売出投資口数は、オーバーアロットメントによる売出しの上限口数を示したものであり、需要状況等により減少し、又はオーバーアロットメントによる売出しそのものが全く行われない場合がある。
- (2) 売出価格 未定
（発行価格等決定日開催される予定の役員会においてに決定する。なお、売出価格は、一般募集の発行価格と同一とする。）
- (3) 売出価格の総額 未定
- (4) 売出方法 SMBC日興証券株式会社が、一般募集の需要状況等を勘案し、ケネディクス株式会社より借り入れる予定の本投資法人の投資口について追加的に売出しを行う。ただし、かかる貸借は、後記<ご参考>6.その他(1)に記載する通り、本投資口がケネディクス株式会社へ販売されることを条件とする。
- (5) 申込単位 1口以上1口単位
- (6) 申込期間 平成24年4月19日（木曜日）から平成24年4月23日（月曜日）まで
- (7) 受渡期日 平成24年4月26日（木曜日）
- (8) 一般募集を中止した場合は、オーバーアロットメントによる売出しも中止する。
- (9) 売出価格、その他この投資口の売出しに必要な事項は今後開催する役員会において決定する。
- (10) 前記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とする。

3. 第三者割当による新投資口発行

- (1) 募集投資口数 2,310口
- (2) 払込金額 未定
（発行価額） （発行価格等決定日に開催される予定の役員会において決定する。なお、払込金額（発行価額）は、一般募集の払込金

ご注意：本報道発表文は本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が発行する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。

- 額（発行価額）と同一とする。）
- (3) 払込金額（発行価額）の総額 未定
 - (4) 割当先及び投資口数 SMBC日興証券株式会社 2,310口
 - (5) 申込単位 1口以上1口単位
 - (6) 申込期日 平成24年5月25日（金曜日）
 - (7) 払込期日 平成24年5月28日（月曜日）
 - (8) 前記（6）記載の申込期日までに申込みのない投資口については、発行を打ち切るものとする。
 - (9) 払込金額（発行価額）その他第三者割当による新投資口発行に必要な事項は、今後開催する役員会において決定する。
 - (10) 一般募集を中止した場合は、第三者割当による新投資口発行も中止する。

〈ご参考〉

1. 本投資口は東京証券取引所に平成24年4月26日（木曜日）に上場する予定です。

2. オーバーアロットメントによる売出しについて

オーバーアロットメントによる売出しは、一般募集にあたり、その需要状況等を勘案した上で、一般募集とは別に、SMBC日興証券株式会社が本投資法人の投資主であるケネディクス株式会社から2,310口を上限として借り入れる本投資口（ただし、かかる貸借は、後記6.その他(1)に記載する通り、本投資口がケネディクス株式会社へ販売されることを条件とします。）（以下「借入投資口」といいます。）の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）を行う場合があります。オーバーアロットメントによる売出しの売出数は、売出口数の上限を示したものであり、需要状況等により減少する場合、又はオーバーアロットメントによる売出しそのものが全く行われない場合があります。

なお、オーバーアロットメントによる売出しに関連し、SMBC日興証券株式会社が借入投資口の返還に必要な本投資口を取得させるために、本投資法人は、平成24年3月23日（金）開催の本投資法人の役員会において、SMBC日興証券株式会社を割当先とする本投資法人の投資口2,310口の第三者割当による新投資口発行（以下「本第三者割当」といいます。）を、平成24年5月28日（月）を払込期日として行うことを決議しています。

また、SMBC日興証券株式会社は、上場（売買開始）日から平成24年5月23日（水）までの間（以下「シンジケートカバー取引期間」といいます。）、借入投資口の返還を目的として、東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る口数を上限とする本投資口の買付け（以下「シンジケートカバー取引」といいます。）を行う場合があります。SMBC日興証券株式会社がシンジケートカバー取引により買い付けたすべての本投資口は、借入投資口の返還に充当されます。なお、シンジケートカバー取引期間内において、SMBC日興証券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わず、又はオーバーアロットメントによる売出しに係る口数に至らない口数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

SMBC日興証券株式会社は、オーバーアロットメントによる売出しに係る口数から、シンジケートカバー取引によって買い付け、借入投資口の返還に充当する口数を減じた口数について、本第三者割当に係る割当てに応じ、本投資口を取得する予定です。そのため本第三者割当における発行数の全部又は一部につき申込みが行われず、その結果、失権により本第三者割当における最終的な発行数がその限度で減少し、又は発行そのものが全く行われない場合があります。

上記に記載の取引について、SMBC日興証券株式会社はメリルリンチ日本証券株式会社と協議の上、これを行います。

ご注意：本報道発表文は本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が発行する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。

3. 今回の新投資口発行による発行済投資口数の推移

現在の発行済投資口数	750口
本募集に係る新投資口発行による増加投資口数	74,690口
本募集に係る新投資口発行後の発行済投資口総数	75,440口
本第三者割当に係る新投資口発行による増加投資口数	2,310口(注)
本第三者割当に係る新投資口発行後の発行済投資口総数	77,750口(注)

(注) 本第三者割当の募集投資口数の全口数に対しSMB C日興証券株式会社から申込みがあり、発行が行われた場合の数字です。

4. 発行の理由(調達資金の用途)等

一般募集における手取金(14,938,000,000円)については、本投資法人が取得を予定している資産の取得資金に充当します。一般募集と同日付をもって決議された第三者割当による新投資口発行の手取金上限(462,000,000円)については、本投資法人が当該取得予定資産の取得資金として借り入れた借入金の返済に充当します。

(注) 上記の手取金は、本書の日付現在における見込額です。

5. 投資主への利益分配等

本投資法人の規約に定める金銭の分配の方針に従い利益分配等を行います。

6. その他

(1) 売先指定の有無

引受会社は、本投資法人の指定する販売先として、本投資法人の投資主であるケネディクス株式会社に対し、一般募集の対象となる本投資口のうち、1,560口を販売する予定です。

(2) 売却・追加発行等の制限

- ① ケネディクス株式会社は、一般募集に関し、共同主幹事会社との間で、発行価格等決定日から一般募集の受渡期日以降180日を経過する日までの期間、共同主幹事会社の事前の書面による承諾を受けることなしに、同社が一般募集前から保有する本投資口(750口)及び同社が一般募集において取得することを予定している本投資口(1,560口)の売却又は実際の売却と同様の経済的効果をもたらす取引を行わない旨を合意しています。
- ② 本投資法人は、一般募集に関し、共同主幹事会社との間で、発行価格等決定日から一般募集の受渡期日以降90日を経過する日までの期間、共同主幹事会社の事前の書面による承諾を受けることなしに、本投資口の発行(ただし、本第三者割当及び投資口の分割による本投資口の発行を除きます。)を行わない旨等を合意しています。

なお、上記①及び②のいずれの場合においても、共同主幹事会社は、その裁量で当該制限を一部若しくは全部につき解除し、又はその制限期間を短縮する権限を有しています。

更に、上記①に記載の制限とは別に、ケネディクス株式会社は、本投資口を東京証券取引所に上場するに際し同取引所の規則に基づき、本投資法人との間で継続所有に係る確約を行っており、本書の日付現在における所有投資口を上場(売買開始)日以降6か月間を経過する日(当該日において投資口の払込期日(平成23年11月15日)以後1年間を経過していない場合には、当該払込期日以後1年間を経過する日)まで所有することとされています。

ご注意：本報道発表文は本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が発行する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書(並びに訂正事項分)をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。

(3) 過去に行われたエクイティ・ファイナンスの状況等

年 月 日	発行額 (千円)	発行後出資総額 (千円)	摘要
平成23年11月15日	150,000	150,000	私募設立

以上

*本資料の配布先 : 兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

ご注意：本報道発表文は本投資法人の新投資口発行及び投資口売出しに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が発行する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。